

一般社団法人粉体工学会

2021 年度 春期研究発表会 講演募集

開催 6月2日(水), 3日(木) 講演申込締切 4月9日(金)

BP 賞対象講演, 一般講演
シンポジウム: 粉体工学におけるソフト粒子・界面 ～現状と今後の方向性～

2021 年度春期研究発表会での講演を以下の要領で募集いたします。

BP 賞対象講演および一般講演は未発表の内容に限りませんが、シンポジウムは既発表の内容でも結構です。奮ってご応募下さい。

開催日: 2021 年 6 月 2 日 (水), 3 日 (木)

場所: ZOOM によるオンライン開催

*現在のコロナ感染状況を踏まえ、早稲田大学国際会議場での開催より変更いたします。

講演種別: 研究報告, 研究速報, 研究中間報告, 技術報告, 技術資料報告, 現場データ報告, その他

講演時間: 質疑含めて 15~20 分を予定しています。

申込締切: 4 月 9 日 (金)

講演要旨集用原稿締切: 4 月 28 日 (水) (講演要旨集執筆要綱が適用されます。ホームページをご覧ください。講演要旨原稿は A4 サイズ, 2 頁とします。)

参加費 (先行申し込み料金):

会員 8,000 円, 学生会員 3,000 円, 会員外 11,000 円,

先行振込締切 (5 月 21 日予定) 以降は, 参加費は当日扱い (各 2,000 円増し) となります。なお, (一社) 日本粉体工業技術協会の会員は粉体工学会の会員と同額とします。詳細は参加募集 (4 月初旬予定) にてご確認ください。

講演申込方法: 以下の Web サイトよりお申し込み下さい。

郵送, Fax, E-mail 等での受付は行いませんのでご注意ください。

申込先: <http://www.sptj.jp/event/haru/>

【一般講演】 (全て未発表の内容に限りませ)

研究報告, 研究速報, 技術報告, 技術資料報告, 現場データ報告等の種類で募集いたします。

【BP (ベストプレゼンテーション) 賞対象講演】 (全て未発表の内容に限りませ)

発表者の年齢は 2020 年度末 (2021 年 3 月 31 日) 当日 36 才未満であり, 発表の内容および方法が特に優れていたと認められる個人に授与します。このセッションで発表を希望される方は, Web 上で春期研究発表申し込みフォームの講演種別 1 の "BP 賞" を選択してください。なお本年度の春期研究発表会では「口頭発表」により (秋期研究発表会では「ポスター発表」) BP 賞対象者を審査します。本セッションにおいては質疑応答も重視しますので, 口頭発表としてインパクトのあるものを精選してご応募下さい。

【シンポジウム】

1: 粉体工学におけるソフト粒子・界面 ～現状と今後の方向性～

近年, エマルション, 高分子ゲル, 生体分子 (蛋白質, DNA など), 生体膜, リポソームなどの柔らかい粒子 (以下, 「ソフト粒子」と呼ぶ) は, 活発に研究・開発され, 医薬品, 化粧品, 食品などに広く利用されています。このため, ソフト粒子自体はもちろん, ソフト粒子表面が溶液媒体, 固体表面, 細胞・生体組織などと接するとき形成される柔らかい界面 (以下, 「ソフト界面」と呼ぶ) を理解することが極めて重要となります。このよ

うなソフト粒子・ソフト界面が関与する現象は、複数の物理化学的および細胞生物学的な相互作用が関与するため、極めて複雑なものとなります。この現象を理解することは、ソフト粒子全般の基本設計、先端医療を支えるバイオマテリアルや DDS 用キャリアー粒子の表面設計、粒子状物質の生体影響評価など、多くの分野において極めて重要です。そこで本シンポジウムでは、本学会会員以外から講演者 1~2 名を招待して、会員から「ソフト粒子・界面」に関する講演を広く募ることにより、粉体工学分野におけるソフト粒子・界面研究の現状を把握するとともに、今後の方向性・発展性について活発に議論する場としたいと思います。

オーガナイザー：新戸 浩幸・野村 俊之・石田 尚之

問 合 先：一般社団法人粉体工学会（〒600-8176 京都市下京区烏丸六条上ル北町 181 第 5 キョートビル 7 階）

TEL. 075-351-2318, FAX. 075-352-8530 E-mail: office@sptj.jp